



平成 29 年 7 月 14 日

各 位

会 社 名 ファーマライズホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役執行役員社長 岩 崎 哲 雄  
(東証第一部・コード番号 2796)  
問 合 せ 先 専務取締役執行役員 秋 山 昌 之  
(TEL. 03—3362—7130)

平成 29 年 5 月期通期連結業績予想値と決算値との差異及び  
減損損失 (特別損失) の計上に関するお知らせ

平成 29 年 4 月 14 日に公表しました平成 29 年 5 月期通期連結業績予想と本日公表の決算の実績値との間の差異及び平成 29 年 5 月期第 4 四半期連結期間 (平成 29 年 3 月 1 日～5 月 31 日) における減損損失 (特別損失) の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 5 月期通期連結業績予想値と実績値の差異 (平成 28 年 6 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 52,500	百万円 500	百万円 355	百万円 50	円 銭 5.54
今回実績値 (B)	52,949	442	324	7	0.59
増減額 (B-A)	450	△57	△31	△42	
増減率 (%)	0.9%	△11.4%	△8.7%	△84.7%	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 5 月期)	48,511	813	659	382	42.44

2. 差異の理由及び減損損失の計上について

当社グループは中期経営計画の基本方針に沿い、選ばれる「かかりつけ薬局・薬剤師」となるための施策について引き続き推進してまいりましたが、調剤薬局事業においては第 4 四半期における処方せん応需枚数が想定に対しやや未達だったことを主因とし、営業利益は計画を下回る水準となりました。また、物販事業においても、薬ヒグチ&ファーマライズ株式会社で新規出店及び店舗改装効果により売上高は増加したものの、主に新規出店に伴う費用が想定を上回ったことにより営業利益が計画を下回りました。

一方、営業外収支は想定をやや上回ったものの、薬ヒグチ&ファーマライズ株式会社における収益回復の遅れから、平成 29 年 5 月期第 4 四半期連結期間におきまして当初に想定していた以上の固定資産の減損損失 192 百万円を計上することといたしました。

以上の理由から、親会社株主に帰属する当期純利益は前回の業績予想数値と差異を生ずることとなりました。

以 上